

みなさんから寄せられたイトーヨーカドー弘前店の思い出【投稿フォーム】

(1)■ちっちゃい頃から弘前で唯一の遊び場みたいな場所によく、トミカやプラレールを買ったりしました。大人になってから行かない時もありましたが、最近またよく通う場所です。思い出が多く、ずっと弘前の駅前に存在すると思えるほど、お馴染みの風景です。子どもの頃は家族で夜ご飯食べて帰る時もありました。今はお昼ご飯はよく食べに行きます。約50年間ありがとうございました。
／松木俊哉さん・30代

(2)■小さい頃から、よく家族や友人と行っていました。4階でゲームやトランプをしたり、5階で本を買ったりなど、ヨーカドーには本当にお世話になりました。中でも、ポッポのクレープが大好きで、今でもあれを超えるものには出会っていません。この世で一番美味しいと心の底から思っています。ポッポの前を通るたびにいい香りがして、ついつい「クレープ買っていぐが！」と立ち寄ってしまうのです。ずっとあるものだと思っていたので、閉店すると聞いた時は驚きました。たとえ食べられなくなったとしても、「ポッポのクレープめがったよな〜」と思い出話をするのでしょうか。本当にたくさん利用させてもらいました。すごく寂しいです。長い間ありがとうございました。／ムウさん・20代

(3)■小さい時から とても楽しく行っていた ロフトなど新しいテナントが入ってからよく行っている とても閉店するのは悲しい／伊藤碧志さん・10代

(4)■昔、ポッポのたこ焼きが試食できました。1個(たまに2個)ずつ銀の容器に小分けされ、トレーに載せておばちゃんが配っていました。毎週親と買い物に行っていた時の楽しみで、日曜夜6時半ころ、まだかな、まだかな、とサッカー台からポッポの辺りをウロウロ。自分が小学校の時だったので、2000年くらいでしょうか...／ツガロイドさん・30代

(5)■母が青森出身なので長期休暇に帰省したときよく行ってました。祖父の手を引きおもちゃ売り場を見て、おもちゃや雑貨を買ってくれた思い出があります。ヨーカドーで一番好きな場所が外の景色が見えるエレベーターです笑 上のフロアに用事はないのにエレベーターに乗りたくて行ったり来たりしてた思い出があります笑 ヨーカドーの名称が消えるのはすごく寂しいです。消える前にもう一度行こうと思います。／まなさん・10代

(6)■13年前に友達と日曜日に遊びに行くのはイトヨーでした。みんな考えることは同じなのか、他のグループと合流してポッポでポテトを食べながら談笑してました。／三浦勇己さん・20代

(7) ■1階のフードコートに入った瞬間漂ってくる甘いにおいについていつも我慢できず、チョコバナナクレープを買ってよく食べていました。小さい頃はあれ食べたい！とよく強請っていたクレープ。中学生になり、初めて友達同士で行って買ったクレープ。高校生では当時小学生だった従兄弟を連れ、従兄弟にいいところを見せたいと思って買ってあげたクレープ。大学終わりにふらっと寄ってみんなで雑談しながら食べたクレープ。久しぶりに帰省して食べたクレープ。時間は沢山過ぎても、変わる事のない匂いと味で幸せにしてくれるあのクレープが大好きです。／ぽちょさん・20代

(8) ■小学校の時から弘前大学病院に深浦から通院している時いつも帰りヨーカ堂に寄りポップでおやつを買って電車の中で食べて帰るのが毎回の思い出でした。無くなるのは寂しいです。／つばさちゃん・50代

(9) ■小学生の時、友達と屋上のトランポリンで遊んだ記憶が今でも残っています。あともっと小さい時に入り口の確かガラスの扉だったと思うのですが…に指を挟んだ思い出や、バスターミナルでおもちゃを買ってもらえず泣き叫んで親に置いて行かれた記憶も。入り口の壁のデザインも印象的でした。イトーヨーカドーには子供の頃かなり訪れたので思い出がたくさん残っています。写真を撮っていたら良かったです。長い間本当にお世話になりました。／匿名希望・40代

(10) ■小学生の頃に、妹と母親とよくミニバスで行きました。たびたび母親とはぐれて、インフォメーションに迷子だと言いにいくのが恥ずかしくて、もじもじと目の前をうろうろしていたのがイトヨーの思い出です。／ゆーさん・40代

(11) ■弘前市は両親の故郷であり物心ついた時から夏は決まって祖父母の家で過ごしていました。街さ買い物行くとなると土手町の中三か紅屋だったと思う。ある夏、ヨーカドーが出来た。その時から、ヨーカドー行って虹のマーチで買い物する。そんな流れだったと思われる。何階とまでは覚えていないのだけど、サンリオのコーナーで祖父母に貰ったお小遣いでワクワクしながら買い物したのを覚えている。そして、岩木山がとっても大きく見えていたのも覚えている。レストランでお子様ランチを食べた。美味しかった。一階の催事場ではねぶたの時期にはお土産コーナーになっていた。子供の頃、弘前帰ると必ず行く所がヨーカドー。私の住む街にもヨーカドーはある。あるのだけど弘前のヨーカドーは私には特別な場所である。あれから48年が経ったのですね。一緒に行ってた、母、叔母、祖母はいなくなってしまったけれど、弘前に行くとヨーカドーを観ると子供の頃の自分をいつも思い出します。／あんこさん・50代

(12) ■撤退は私にとって今年一番の衝撃でした。2020年転勤で青森に引っ越し、そのときは改装中でほぼすべての階がシャッターだったことすら思い出です。可愛らしくて席が沢山のフードコート、おしゃれなテナントが並ぶ2階、すみっコぐらしグッズを買うために通った4階の売り場、子どもが産まれる迄通いまくったアカチャンホンポ、8階のマッサージチェアに揺られながら見た岩木山。つい最近産後退院して車で出発した途端ギャン泣きした子どものオムツ確認のために、4階の広い交換台を利用させて頂き、助かりました。子どもが出来る前から「いつか子どもとポップオでたこ焼き食べたいな」と願っていましたが、ポップオも撤退されるなら叶わないことが残念です。4年だけでも沢山の思い出です。／ツインアップルさん・30代

(13) ■弘前店の思い出、それは一階エリアにあるカラフルな巨大な壁画です。保育児の頃、母親と母方の祖父と弘前店を訪れあの壁画の目の前を初めて歩いた時に私は怖くて泣いてしまいました。それ以降、弘前店を訪れる際は壁画があるエリアだけは目を閉じて歩いた思い出があります。大人になって見てみると怖いという感情が湧いてこないのが恐怖を克服したのかもしれない。今回弘前店が閉店になってしまうという事ですが、私の最後の心残りはあの壁画が何をイメージして描かれた物か知りたかったです。探偵ナイトスクープに調査を依頼すれば良かったかなあ(笑)／にゃんこ老師さん・30代

(14) ■マック前の動く歩道を妹と行ったり来たりして親に怒られ、そのあとハッピーセットを買って帰るお決まりのコース。中学生高校生になってからは、ポップオでお好み焼きとポテトとたこ焼きを食べるお決まりのコース。大学生になってからは地下1階にある美容院に通い、、地下1階だけで青春時代の大半を締めてる気がします。笑昔はイトヨーって略して呼んでたなあ笑笑ありがとうヨーカドー！！Instagram.com/1chi_ramen/@1chi_ramenさん・30代

(15) ■小学生の頃ヨーカドーがオープンしました。当時は7階建の建物が珍しく、母や祖父母に連れられて行き外が見えるエレベーターに乗るのが楽しかったです。中学時代は桜まつり等で友達と雑貨屋さんに行ったり、誕生日プレゼントを買ったり、初めてコロンを買ったのもヨーカドーでした。高校時代は好きな人を見かけてドキドキしたり、その後彼女と歩いているのを見かけて胸が痛かったり…。ヨーカドーは青春の思い出がたくさんです。／ふくさん・50代

(16) ■ポップオのメニューで『北海焼き』というのがあったはず。見た目はたこ焼きなんだけど、中にホタテが入っていて美味しかった！週末に両親と弟と買い物に行って、お昼はポップオで…というパターン。ずっとたこ焼き派だったんだけど、北海焼きを知ってからはそればかりリピートしてた気がします。たまにデザートにクレープ食べたり。確かわたしが小学校高学年くらいだから…1998年前後なのかな？／さささこここさん・30代

(17) ■35年くらい前、小学生だった頃は母が連れてきてくれるのはいつもヨーカドー。まだ郊外にショッピングセンターも無い時代、子供を連れていっぺんに用事が済ませられるのがヨーカドーだったんだと思います。母は食品添加物が嫌いでマクドナルドは食べさせてくれないのに、地下にあったドムドムバーガーは何故かよく食べさせてくれて、嬉しかった。6階の歯医者に通っていたが待ち時間がとても長くて、診察台で5階の書店で購入した漫画を読んで時間を潰していた。6階のゲームセンターが大好きで、その時集めて使いきれなかったメダルは中学生くらいまで残っていたが、その後どこへ行ったのか覚えていない。お正月の頃にはエスカレーター横に福引コーナーがあって、兄弟が自分の体より大きいぬいぐるみを当てて戻ってきたこともあった。はじめて買ってもらったラジカセも、ヨーカドーの電気屋さんで購入したもの。ファンシーシヨップやティーンズ向けの服屋もたくさん入ってて、子供の頃はヨーカドーに行けばなんでも揃っていて楽しかったです。子供の頃のお出かけの記憶はほぼ、ヨーカドー。／ごろさん・40代

(18) ■昭和58年(1983年)5月26日、日本海中部地震のとき、妹をおんぶした母親とイトーヨーカドー弘前店にいました。どうやって避難したのかなどよく覚えていないのですが、母親の手を握り、店員さんの誘導指示に従って移動したのは覚えています。そのときに2階から見た、1階のイベントエリア?の壁の不思議な絵が印象的でした。ちなみに母は、2011年3月11日東日本大震災のときもイトーヨーカドー弘前店にいて、誘導で避難したそうです。／りみっちゃん・40代

(19) ■1978年、私が住んでいた田舎にはヨーカドーが無く、夏休みに親戚がいた弘前店が私の「人生初ヨーカドー」でした。それから30年程経って再度弘前へ行ったら、駅前の景色はスッカリ変わっていましたが、ヨーカドーとバスターミナルは昔のままでしたね。(因みに私が住んでいた町にもヨーカドーはその後出来ましたが....数年前に無くなりました) これからまた弘前も変化してゆくのだろうか... /愛縊(かなさ)さん・50代

(20) ■1981年、訳あって弘前を離れ、海辺にある祖父母の家に暮らしていた。父は毎日弘前の職場へ通っていた。父子の時間は圧倒的に少ない。それを埋めるかの様に、7階のゲームコーナーへ連れて行ってくれたのをよく覚えている。もちろんレストランでお子様ランチを頂く。先日、かくみつの卵豆腐キーホルダーを手に入れるため訪れ、屋上へ繋がるあの場所に立ってみた。涙がこぼれるほど懐かしかった。順調にゲームセンター通いを続け、長くゲーム業界に勤めている...のは、この原体験のお陰か?せばたばイトヨーさ感謝さねばまねな。ありがとう! /匿名希望・40代

(21)■弘前市駅前にイトーヨーカドーが出来た時はワクワクとドキドキがとまらなかったです。高校時代バス通学だったので授業が終わるとヨーカドーまで出て、友人と地下のラーメン屋さんかフードコートでお好み焼きを食べて帰るのが楽しみでした。弘前から東京へ行く夜行バスが、バスターミナルに弘南バスが何十台も連ねて(まるで修学旅行みたいな光景)止まっていて、両親がお見送りしてくれたり、帰省する時は迎えに来てくれたり、バスターミナルも懐かしい思い出が沢山残っています。上階にあるファミリーレストランでご飯を食べてバスを待った時もありました。上階から見る岩木山も綺麗で弘前に帰ってきたあつて思いに浸れました。

イトーヨーカドー弘前店が閉店と聞いた時はショックでした。今再び帰省する時は夜行バスで帰りたいと思うようになりました。まだまだ話し足りない思い出が、イトーヨーカドーには沢山あります。今までありがとうございました。／リンゴの花さん・50代

(22)■屋上のゲームコーナーでメダルが溢れるほど出てきて注目を集めた事や、トランポリンで高く跳び、フェンス越えて落ちるんじゃないかと恐怖を感じたり、レストランで『ガラス触るな!』と父親に怒られたり、出稼ぎから帰って来た祖母をターミナルで迎え、地下のおもちゃ屋さんでおもちゃを買って貰った…など、数え切れない程の思い出があるが、掃除のおばさんに助けられた事は特に印象深い。小学校高学年の春休み、友人数名とゲームコーナーで遊んでいた時、掃除のおばさんに『この財布、見覚えない?』と自分の財布と同じ財布を見せられ驚いた。おばさんが落とし物に届けて来るからと去って行ったあと、同じ年頃の子達が『その財布返せ!』とけんか腰でやって来た。おばさんの話を教えてなんとか納得して貰ったが、おばさんが声をかけてくれなければ大変な事になっていただろう。あの時のおばさん、本当にありがとうございました。そして、イトー。沢山の思い出をありがとうございました。／匿名希望・40代

(23)■大学生生活とともにイトーヨーカードーで4年間バイトをしていました。バイトをして社会生活を勉強出来ました。社員食堂のかけうどんのが安いのもとっても美味しくて大学時代とても助かりました!／匿名希望・40代

(24)■母に連れられてよくいきました。2Fに喫茶店があって、そこで食べたホットケーキがきれいでおいしくて子供の自分にとって衝撃的でした。ゲームコーナーもよく行きました。パンダの筐体にインベーダーが入っていた気がします。屋上へいく通路の途中にオレンジ色の綿あめの機械があって楽しみでした。地下の食品売り場にアメ売り場(大きくて円形)があって、それも楽しみだったのを記憶しています。／WAQUO・40代

(25)■イトーヨーカドー弘前店と同じ年に生まれました。小さい頃、最上階のレストランに連れていってもらった時に窓から弘前の町並みを眺めるのが大好きでした。服を買ったり、初売りの福袋を買ったり、友達と遊びに行ったり…弘前に住んでいる時のヨーカドーでの思い出は本当にたくさんあります。故郷を離れてからヨーカドーに行くことはほとんどなくなってしまいました。無くなるなんて思ったこともなかったの、とてもさみしい気持ちでいっぱいです。
／ゆうさん・40代

(26)■一番古い記憶では、地下でミキサーに入った多分いちごなどの生ジュースが売られていたのを覚えています。奥側におもちゃ屋もありケースに入ったゲームソフトなどを眺めるのが好きでした。でもそこのおもちゃ屋の一角に、ゴリラやフランケンなどのリアルなマスクもあり不気味で怖かった記憶があります。笑 たまごっちが流行った時に、開店一番で抽選の申し込みをしてお昼頃に当選番号が張り出されていて当選したひとがたまごっちを買えるシステムがあり、毎回ハズレで悲しかったな。笑 2階から1階のフロアを見渡せる場所に喫茶店があり、近くの病院の帰りにそこで診察を頑張ったご褒美でミルクセーキや果物がたくさん入ったヨーグルトみたいなデザートを食べさせてもらったのも思い出に残っています。大好きなイトヨーが無くなるのが悲しくてたまらないけど、思い出はずっと忘れないようにしたいです。／匿名希望・30代

(27)■イトーヨーカドー弘前店と言えばトミカ。息子が2歳の時から買いに行かせていただきました。そして「ヨーカドークリスマス日の鶏の足細やかなりし吾の贅沢」でした。最近は無印良品にて主人のスリッパを買いました。ついでにお昼ご飯のバターチキンカレーを買います。主人が犬と外で待っていますので早めにお買い物を済ませます。わたしたちにはなくてはならない存在。ありがとうございました。／白戸星子さん・60代



(28)■幼少時はランドセルや入学式の服、病院帰りのランチなど、特別な時に母に連れられて通い、中学生になってからは友達と自転車を漕いで遊びに行く先の定番となっていましたし、成人してしばらく地元で働いていた頃は仕事終わりに寄り道して夕食を食べたり、都会に引っ越してからは帰省して地元から都会に戻る際に必ず寄ってお土産を買って帰っていました。30年近くいつもそばにあった「イトヨー」が無くなるのは非常に心寂しいです。新しいお店に変わった後も私は変わらず行き先の一つとして選び続けるのだろうなと思います。／田澤真緒さん・30代

(29)■弘前が大好きで月1恒例で訪れます。私の生活圏にはイトーヨーカドーがないため、ずっと利用してみたかったフードコートのポップ。午前中に訪れます。フライドポテトを注文してそれを待つ間にクレープを注文が定番。クレープはチョコクリームがお気に入りです。それらを食べながら、今日はどこに行こうかなと弘前市内の地図を眺める時間がとても好きです。たまに昼間に歩き疲れたらまた寄ったり。最近では1階にあるアサヒ印刷さんのカプセルトイレにはまり、ご当地キーホルダーをはじめ、ほぼコンプリートしました。地下でイギリスストアやお土産を買って帰るのも毎回の恒例。在住ではない私ですがイトーヨーカドー弘前店は欠かせない存在なのです。／ヒロサキアオさん・40代

(30)■イトーヨーカドー弘前店と同じ年に生まれた私は、幼少時は屋上の「遊園地」で遊び、小学校からは最先端のものがたくさんある唯一無二の「デパート」として、ここぞという時にはチャリをこいで遊びに行きました。たしか大学生の時に、仙台や大会に部活の大会で行くようになり、どうやら”デパート”というのはもっとゴージャスでエレガントなもので、「イトヨー」はスーパーらしい、ということに気が付きました。本当にびっくりしました。それから大人になり、デパートにも「イトヨー」にもいくようになりましたが、今でもやっぱり「イトヨー」は私にとって最高の「デパート」です。／藤田 雄さん・40代

(31)■「ジュークボックス」今思うとイトーヨーカドー弘前店開店当時なんだろう、親の転勤で半年ほど弘前にいたことがありました。弘前といえばイトーヨーカドー＝大きなビクターのジュークボックス。母に連れられてヨーカドーに買い物へ行ったときにみた あのジュークボックスの衝撃は幼少だった自分を取りこにさせた。ジュークボックスから流れる音楽よりもきらびやかな照明とデザイン、なにより大きな存在感が本当に大好きだった。場所はおそらく1階ホール？と屋上？？と定かではないが何台かあったのかな？でも、やっぱりお気に入り1階にあったビクターの大きなジュークボックス、今も思い出すとワクワクするくらい大好きでした。／小田貴治さん・50代

(32)■おじいちゃんっ子の私ですが、小さい頃出稼ぎしていたこともあり一緒にいれる時間は限られていました。出稼ぎから戻る日はヨーカドーのバスターミナルで待ち構え、そのままファミリーへ。毎回ミックスサンドを食べ、すぐさまおもちゃを買ってもらうというのがお約束でした。出稼ぎへ戻る日はまたヨーカドーへ。バスターミナルそばの立ち食いそばを必ず食べ見送ります。迎えとさよならをする意味でも思い出深い場所です。／ファミリー世代・40代

(33)■イトーヨーカドーは私が中学一年生の時にオープンしました。思い出すのは祖母が買ってくるポッポのお好み焼きです。当時2週間に一度、大学病院に通っていた祖母は、病院からバスに乗りイトヨで買い物をして、またバスターミナルからバスに乗って帰宅していましたその時よく買ってきてくれるのがポッポのお好み焼きでした。当時は今よりも具沢山で卵も入っていて、それを半分に折りたたんだ形で紙の袋にパッキングされていました。その包装紙には赤い文字でポッポと書いてあり、我が家ではそのお好み焼きをポッポと呼んでいました。「おばあちゃんまたポッポ買ってきてね」とよく言ったものです。ある日、祖母はつい「ポッポください」と言ってしまったようで、お店の方に「ポッポはお店の名前ですよ」と言われ恥ずかしかったと笑って話していたのをいつも思い出します。／匿名希望・60代

(34)■食品売場にあった回転する機械からお菓子を拾って買うコーナーなど、親で行った思い出などはもちろんありますが、特に小学校時代に教室から見た、できたばかりのヨーカドーの建物と看板が思い浮かびます。授業中にふと外を見ると、当時は弘前でもかなり高層であったヨーカドーがちょうど見えて、なんだか楽しい気分になったものです。クラスメートや先生の顔とともに懐かしく思い出されます。窓外の眼下には校内にまだ土俵があった時代です。／和徳小学校六年五組さん・50代

(35)■子供の頃よく母親と病院が終わってからイトーヨーカドーまで歩いて行ってそこからバスに乗って家まで帰っていました。買い物し終わってからバスが来る時間まで地下のおもちゃ屋をよく見てた気がします(笑)／ガンプラ好きさん・30代

(36)■学生時代だった20年以上前(2000年頃)、土曜日の晚ごはんの定番は地下にあったマクドナルドの「ダブルチーズバーガーセット」でした！夕方6時を回ったらイトヨへ行く合図。当時一緒に住んでいた妹と自転車で、冬は徒歩でイトヨへまっしぐら。ダブルなチーズ、パティが2枚の豪華さにポテトMサイズの最強コンボ。妹とあれやこれや話をしながら1週間の締めくくりのように食べていたのが懐かしいです。／リエカエリさん・40代

(37)■1988年生まれ、ヨーカドーはまさに人生と共にありました。

最初の記憶は、8Fのファミーユ。約30数年前、両親・祖父母みんなで外食した帰りのエレベーター。待つ間に、当時エレベーター前にあったゲームコーナーで、幽遊白書のカードダスをやったり、インコ？オウム？のルーレットゲーム(おはよ、おはよ…と話しかけてくるやつ)で遊んだ記憶が。なぜかエレベーターの外側の鉄骨に、よくカードダスのカードが落ちていて、どうやって置いたんだろう？と子どもながらに思ったものです。

幼稚園の頃は、我が家に来たサンタさんの包装紙が、なぜか(笑)ヨーカドーと同じ、あのグリーンの動物の包装紙で「サンタさん、私の好きなお店知ってるんだ！」と感動した記憶があります。

1Fの催事場の脇にあったカフェ「クリスタルライナー」も好きでした。まだサーティーワンが出店する前、母親に連れられて大きなパフェを注文し、車窓を模した小窓から店内を眺める光景は特別感満載でした。

ランドセルも、ヨーカドーでした。祖父と母と一緒に、1Fのカバン屋に行ったのですが、私はモリちゃんランドセルかオズちゃんワイドセルが欲しかったのに、なぜかノンブランドのランドセルを買うことになり、悔しかったことを覚えています(笑)

4Fおもちゃ売り場では、小学生時代に、女の子だけどミニ四駆のメカニックボックスを買ってもらいました。当時でも高価なものでしたが、ヨーカドーにしか売っていないの！と、祖父を説得して買ってもらった記憶があります(実はダイエーでも売っていましたが…)。

初めて撮ったプリクラは、地階のゲームコーナー(現ドトール)でした。一番初期の、レバーを動かしてフレームを決めるタイプ。家族4人でぎゅうぎゅうになりながら撮影したプリクラは、今も大切に保存しています。確か、姉妹版の「スタンプ倶楽部」(プリクラのスタンプ版)も、そこでやったような…。

中高生時代には、5Fの新星堂に毎日のように通いました。短冊上の予約票に名前を記入して、少しドキドキしながらレジへ持って行って…。そういえば、隣の本屋のレジ脇は、よく弘前の同人イベントのポスターが貼ってありましたね。

友だちと飽きるほど食べたポツポの山盛りポテトも欠かせません。今は紙ですが、当時は発泡スチロール製のお椀型の入れ物でした。友人と「山盛りポテトご注文の一！Aの58番のかたー！」と、甲高い呼び出し声をまねしたものです(笑)。

やがて弘前を離れ、結婚し、初めて我が子をヨーカドーに連れて行った5年前。自分が家族といった空間に、自分の子供がいる。大げさと言われるかもしれませんが、あれほど感慨深いものはありませんでした。それだけ、ヨーカドーは私の人生と共にありました。

断片的で、しかも長くなってしまいましたが、このような素晴らしい企画を考案してくださり、本当にありがとうございます。皆さんの体験談も楽しみにしています。／かおちゃん・30代

(38) ■最初のヨーカドーの記憶は、弘前(旧相馬村)の両親の実家に帰省の際バスターミナルで相馬行きのバスに乗る風景です。バスの待ち時間に地下の食料品売り場で買い物したり、6階の屋上で遊んだりしていました。当時住んでいた十和田には8階建ての建物はなかったので、弘前都会だなーと思っていたことを覚えています。

その後弘前の大学に進学した私は、1年生の終わりから卒業するまでの3年間、ヨーカドーでバイトしていました。厳しいマネージャーがいて、社会人としての基本を学びました。基本夜だけのバイトだったのですが、どうしても人が足りない時には昼シフトも入ったりして、その時に社員さんから社食で夕食おごってもらったり、楽しかったです。

卒業でバイトを辞める際には、その厳しいマネージャーから「どこに就職しても大丈夫」とお墨付きをいただいて、卒業してからも時々売り場に遊びにいたりしていました。私の青春の思い出の場所です。／みすじさん・50代

(39) ■働いていた頃の思い出は、本丸で花見のときに他のおじさんが「あれ？どこかで見たことある。ヨーカドーの人たちだが？」って事もありました。ボーリング大会もみんなでスキーに行った事も夜に地図と懐中電灯持ってオリエンテーリングしたことも運動会に野球大会にとたくさん遊んだなあ。楽しかったね～。みんな元気かなあ。／くぼちゃん・50代

(40) ■子供の頃は、和徳小学校から見えるヨーカドーのエレベーターが上がったり下がったりするのを、授業中ぼんやり眺めていました。放課後は友達と自転車でヨーカドーへ行きました。当時、今のサーティーワンがある場所にノートハウスという文房具屋さんがあって、そこで買い物するのがとても好きでした。欲しいものを紙に書いてレジに渡すシステムだったなあ。同じくエントランスにガラス張りのクレープ屋さんがあって、クレープを作っているお姉さんがとっても素敵に見えたものです。

シルバーアクセサリーのお店もありました。名前を彫ってくれるサービスがあって、買ったネックレスに好きな男の子の名前を彫ってもらったのを覚えています。サンリオのお店では自宅用に買ったものでも、いつもプレゼント用でお願いしますと言っていました。ラッピングしてもらおうと、シールでサンリオの小物をつけてくれるんです。小学生の頃の夢は、大人になったらラッピングの人になると言っていました。

子供の頃の思い出はヨーカドーなくして語れません。本当に大好きだったなあ。たくさんの思い出、ありがとうございました。／中村加菜子さん・40代

(41)■おじいちゃんっ子だった私(弘前出身)は、2人でバスに乗り、弘前公園の桜まつり・もみじと菊人気まつり、雪灯籠まつりに出かけたものでした。そこから祭りを一通り見終えた後、イトーヨーカドーまで行き、お店の名前は忘れてしまったけれど、最上階のレストランで和食のお店なのに、ハンバーグとドリアのセットを食べ、それから地下のパン屋さんでミートパイを買い、バスターミナルからまたバスに乗って帰る。これがお決まりのコースでした。たぶん5歳から小学低学年まで続きました。そういえば、ファミコンもヨーカドーで買いました。その時も、おじいちゃんで行ったなあ。高校になると、バスターミナルを利用した私は、ほぼ毎日ヨーカドーに行き友達とたむろしました。4階だったか、コピー機が沢山あって、友達のノートをコピーして、テスト勉強をしました。コンビニがそんなに無かった時代だったように思います。高校生がいっぱい並んでいました。それから、ポッポの三色うどんで小腹を満たしました。クレープを手軽に食べれるようになったのも、ヨーカドーにお店が出来たからでした。本当、青春が詰まってる。思い出があり過ぎる…本当にありがとうございました。／匿名希望・40代

(42)■ヨーカドーにはたくさんの思い出があります。新星堂でCDを買ったり、一階のバッグ屋さんで通学バックを買ってもらったり、地下のおもちゃ屋でゲームソフトを見たり、たまごっちの抽選に行ったり。親で行ったこと、友達で行ったこと、一人で行ったことすべてが愛おしい思い出です。中でも思い出に残っているのは行きたくもない塾の入塾試験を母親に受けさせられ、まったく問題がわからず惨めな思いの帰りに、一階にあったクリスタルレーンというレストランでスパゲッティを食べたことです。数十年後に母に譲ってもらったカバンからそのときのレシートが出てきて懐かしく思い出しました。数年前、その母が突然亡くなりました。それまで雪深い弘前が大嫌いで全く帰っていませんでしたが、葬儀のために十数年ぶりに故郷に戻りました。ヨーカドーのバスターミナルは変わらず、あの日送り出してくれた母の姿が蘇りました。／Ericさん・40代

(43)■レストランで初めてステーキという物を食べ、食品売り場でハムと玉ねぎのマリネのお惣菜に出会い、単品で足りなくなった私はそばとカレーのセットをポッポで完食出来たとき、なんだか大人に近付いた気がした。憧れだった生ジュースは一度だけ飲んだ事がある。クレープはツナサラダが好きで、地下のおもちゃ屋でキンケシを買ってもらった。遊技場の思い出も色々あるはずが、覚えているのは「じゃんけんぽんあいこでしょ!」。初めてのスキーは催事場で買ってもらったし、初めて食べたファーストキッチンのベーコンエッグバーガーに衝撃を受けても、バスターミナルの立ち食い蕎麦は相変わらず美味かった。青森を離れる直前、就職祝いに初めてのスーツを買ってもらった。何かあればイトヨー、何もなくてもイトヨー。今思えば5年前に帰省したときに、もう一回レストランでステーキ食っとけば良かったなって。ほぼ食い物の思い出だった。／なりさん・40代

(44) ■幼稚園生の頃はオシャレ魔女ラブandベリーにハマり毎日ゲームコーナーへ。小学生になってからは必要なお道具を4Fで親に買ってもらい、中学生になりお洒落に興味をもち当時1Fのhoneysでお洋服を買い、高校生になってからは友達とコスメを買いに1Fへ。そして社会人になった今も、生活に必要な物すべてがイトーヨーカドーで揃う充実さを実感。リニューアルしてからはより時代に寄り添ってくれているような気持ちになりました。
寂しい気持ちでいっぱいですが、イトーヨーカドーでの思い出は数え切れません。
本当に大好きな弘前のデパートでした。ありがとう。／みづきさん・20代